

むつ市議会議会報告会及び意見交換会における「意見・要望等」に対する回答

開催日時 開催場所	報告会当日に市民の皆様から いただいた意見・要望・質問等		市民の皆様への回答	回答年月日 回答作成者
1 7月22日 大畑公民館	意見	議員提出議案第6号特定秘密保護法案の撤廃を求める意見書について、どうい議論だったのか、反対する方の意見を聞きたい。	議案6号については、意見書として事前に議員に配布されそこで判断しており、議案として上がった時には議会の中では賛成、反対の質疑等はありませんでした。ただ、賛成、反対に対する各議員の持論はそれぞれあると思いますので、ここで反対意見だけの意見を記載することは控えさせていただきます。なお、議案に対する賛否の公表はホームページで行っておりますし、意見をお聞きになりたい場合は議員個人にお伺いしていただければと思います。	27年1月27日 広報広聴 委員会
2 7月22日 大畑公民館	要望	防災無線の放送が聞えない、各世帯に1台、川内地域のように受信機が欲しい。	戸別受信機の導入については、議会としても要望しております。	26年12月22日 総務教育 常任委員会
3 7月22日 大畑公民館	意見	ムチュランとムチュリーが教えるむつ市の予算の冊子で、むつ市の家計簿に例えているが、300万円の例え及びパーセンテージ表記がないのは他の市と比べて分かりづらい。	ご指摘大変ありがとうございます。さらに理解しやすい「むつ市の予算」の今後の作成の参考になるよう働きかけていきたいと思ひます。	27年1月27日 広報広聴 委員会
4 7月22日 大畑公民館	要望	土木費で、除雪費7億円は、どの様に使われているのか分かりづらく、融(排)雪溝の設置区間の目標さえ見えない。市民はただ消えていっているようにしか思えないので、7億円の使い道を示して欲しい。また、除雪の受注業者一覧は市民に公開している市もあるのでは、検討して欲しい。	まず、融雪溝の設置区間目標についてですが、むつ地区では中央公民館付近から宇田町までの2,565mを計画しており、事業開始年度、完成年度については未定とのことであります。川内地区については、桧川地区の国道、市道の整備を予定しており、平成25年度には設計業務を完了しているとのことであります。大畑地区については、内水氾濫対策の問題があり、事業を凍結しているとのことであります。脇野沢地区については、現在整備中の224mの融雪溝が平成27年度から供用開始することとなっているとのことであります。除雪費については、総額は公開されているがその内訳については公開されていないので、今後は市民ニーズに対応する意味においても公開を要望していきたい。受注業者一覧の公開については、受注業者への直接の苦情、各種問い合わせ等によりトラブル等が発生することも懸念されることから、今後、担当部局と協議・検討をしていきたいと考えております。	27年1月22日 産業建設 常任委員会
5 7月22日 大畑公民館	質問	「道の駅」整備事業で、防災拠点、防災施設完備とあるが、早掛沼は、十勝沖地震時に決壊して今の「道の駅」を造る付近まで、氾濫した水が流れてきたと思うが建設地として大丈夫なのか。また、これからの「道の駅」には足湯、温泉、人気の食べ物などが必要で、観光客相手ばかりでなく、地元の人が活用できるような施設にして欲しい。	平成27年度では基本構想管理運営計画策定業務、地質調査業務軟弱地盤解析、造成設計業務委託等、各種業務委託のほか建設予定地の用地買収を予定しているとのことであります。早掛沼の氾濫問題や道の駅活用問題については、今後、常任委員会で担当部局と協議し、市民の皆さんのご意見を反映させていきたいと考えております。	27年1月22日 産業建設 常任委員会

むつ市議会議会報告会及び意見交換会における「意見・要望等」に対する回答

開催日時 開催場所	報告会当日に市民の皆様から いただいた意見・要望・質問等		市民の皆様への回答	回答年月日 回答作成者
6 7月22日 大畑公民館	質問	原発の避難マップに、大畑町で30km圏内に入らない地区は記載されていない。どこに逃げればいいのか。震災後も、防災無線の放送が従来どおりだ。「火事」「津波」と緊迫感のある放送にはどうか。	現在の計画では、30km圏内の住民に係る防護措置に準ずることになっています。防災無線の放送については、まずは緊急事態であることを知らせるため、放送と併せてサイレンを吹鳴させることとしております。	26年12月22日 総務教育 常任委員会
7 7月22日 大畑公民館	意見	労働費でシルバー人材センターにばかりお金をかけないで、若い人が働ける企業を誘致して欲しい。	議会と行政が一体となり、地域に根ざした産業や企業への支援、また企業誘致をはじめとした新規産業等の導入を図りながら地域の雇用を生み出し、これまで以上に多くの若者が暮らしていけるまちづくりを目指して行かなければならないと考えております。	27年1月14日 産業建設 常任委員会
8 7月22日 大畑公民館	意見	予算書に過去の実績が載っていないので比較できない。(過去5年位)	ご指摘大変ありがとうございます。さらに理解しやすい「むつ市の予算」の今後の作成の参考になるよう働きかけていきたいと思っております。	27年1月27日 広報広聴 委員会
9 7月22日 大畑公民館	要望	原発関連交付金の使い方を考えて欲しい。近隣では青い街(防犯)灯、テレビ電話など使い方が見える。	消防士や保育士の人件費、がん検診、予防接種等に使用されており、交付金事業については広報むつ及び市のホームページで公表しております。	26年12月22日 総務教育 常任委員会
10 7月22日 大畑公民館	質問	地熱構想での「燧岳」の場所はどの辺りか。	これからポイントを絞ってポテンシャルの高い所を調べて決定していくことになるかと現時点では聞いています。	26年7月22日 会場にて対応
11 7月22日 大畑公民館	意見	むつ市のまちづくりビジョンをもっと考えて進めて欲しい。旧田名部駅前を活性化するために、まさかりプラザ、イベント広場、来さまい館があるのにそんなに活用されず、更に市営住宅を建設する必要性とか、道の駅建設についても、報告されたものをきちんと開示して進めて欲しい。	むつ市では現在、平成22年に策定した「むつ市都市計画マスタープラン」に沿ったまちづくりを進めています。また、今後予定されている事業として、コンパクトシティに向けた計画となる「立地適正化計画」や「田名部まちなか再生事業」等があります。議会としても、これら事業の整合性等を見極めながら、各事業の方針に沿ったまちづくりが推進されるよう注視していきたいと考えております。	27年1月22日 産業建設 常任委員会
12 7月22日 大畑公民館	意見	空き家条例をもっと勉強してほしい。今にも壊れそうな家が多い。	市町村によっては、罰則を与えており、むつ市は公表までの緩い形の条例であります。公表しても従わない時は、さらなる条例を考えているとの答弁がありました。危険な空き家については何人かの議員が発言していますが、解決しなければもっと強く発信していかなければならないと思っております。空き家が増えているのが事実なので、その辺の対策も強化されていくものと思っております。	26年12月11日 総務教育 常任委員会

むつ市議会議会報告会及び意見交換会における「意見・要望等」に対する回答

開催日時 開催場所	報告会当日に市民の皆様から いただいた意見・要望・質問等		市民の皆様への回答	回答年月日 回答作成者
13 7月22日 大畑公民館	質問	解体される住宅のヒバ材を利活用できないか。	産業廃棄物処理の観点から、現状の段階で活用は厳しいと思います。	27年1月27日 広報広聴 委員会
14 7月22日 大畑公民館	質問	議員提出議案で意見書提出だけで、政策的な提案が少ないのはなぜか。	政策的な提言に関しましては、議会に限らず議員それぞれが行っております。また今後は議会として政策的提案が増えていくように努力研鑽に努めてまいります。	27年1月27日 広報広聴 委員会